



## 平成24年4月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年9月13日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社 飯田産業

コード番号 8880 URL <http://www.iidasangyo.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 兼井 雅史

問合せ先責任者 (役職名) 取締役専務執行役員経営企画部長 (氏名) 千葉 雄二郎

TEL 0422-36-8848

四半期報告書提出予定日 平成23年9月13日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年4月期第1四半期の連結業績(平成23年5月1日～平成23年7月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年4月期第1四半期	33,324	26.3	3,641	20.0	3,485	22.0	2,022	17.8
23年4月期第1四半期	26,390	4.1	3,035	65.6	2,856	68.5	1,717	72.2

(注) 包括利益 24年4月期第1四半期 2,562百万円 (303.0%) 23年4月期第1四半期 635百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年4月期第1四半期	34.01	—
23年4月期第1四半期	28.87	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年4月期第1四半期	109,537	48,031	43.5
23年4月期	107,048	46,242	42.9

(参考) 自己資本 24年4月期第1四半期 47,701百万円 23年4月期 45,934百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年4月期	—	13.00	—	13.00	26.00
24年4月期	—	—	—	—	—
24年4月期(予想)	—	13.00	—	13.00	26.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 平成24年4月期の連結業績予想(平成23年5月1日～平成24年4月30日)

(%表示は、通期は対前期、第2四半期(累計)は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	63,900	6.2	6,403	△12.5	6,300	△10.4	3,735	△10.7	62.79
通期	142,000	18.0	14,230	1.4	14,000	4.8	8,300	0.0	139.54

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 4. その他

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

#### (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年4月期1Q	60,000,000 株	23年4月期	60,000,000 株
② 期末自己株式数	24年4月期1Q	520,367 株	23年4月期	520,367 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年4月期1Q	59,479,633 株	23年4月期1Q	59,479,677 株

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

その他業績予想に関する事項については、四半期決算短信【添付資料】3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	4
当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 継続企業の前提に関する注記	9
(4) セグメント情報等	9
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10
4. 補足情報	11
販売の状況	11

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、春先の原油価格の上昇や、東日本大震災の世界的なサプライチェーンへの影響により世界経済が減速する中で、ヨーロッパを中心とした緊縮財政の影響や、アメリカの金融政策・景気回復の不透明感などによって、米ドル不安により円高基調が一層進むなどの厳しい対外環境の中で、東日本大震災の影響による落ち込みから徐々に回復を続けており、完全失業者数は14か月連続の減少（平成23年8月30日総務省統計局発表「労働力調査平成23年7月分（速報）」）と雇用の回復も緩やかに進んできているように見えますが、震災直後の自粛ムードの影響もあり、原発問題や、急激な円高の進行などによって輸出が低迷する中で、実質GDP成長率は平成22年10～12月期、平成23年1～3月期及び4～6月期と3四半期連続してマイナス成長となりました（平成23年9月9日内閣府発表「2011（平成23）年4～6月期四半期別GDP速報（2次速報値）」）。

日本経済は、依然として緩やかなデフレ状況にあります。所得環境や雇用情勢は底入れの兆候も感じられ、サプライチェーンの正常化も進み、企業マインドも改善しつつあり、個人消費・設備投資は回復の兆しが見えてきていますが、国際的にはアメリカやヨーロッパの緊縮財政・金融不安、世界的な経済の減速懸念が深刻化してきており、日本国債の格下げや、株安・円高の進行などにより減速懸念が強く、先行きが不透明な状況が続いています。

このような国内外の経済環境の下、当社が位置する戸建分譲住宅業界においては、住宅ローン減税、贈与税非課税枠拡充、フラット35S金利の1%引下げ、さらに住宅版エコポイント制度の対象拡充や制度延長などの政府による住宅に関連する景気刺激策などの後押しによって、新設住宅着工戸数（分譲一戸建）は平成22年1月以降、平成23年3月、4月も含めて前年実績を上回ってきましたが、5月は前年実績を下回ったものの、6月、7月と再び前年実績を上回り、新設住宅の牽引役として、実績を挙げてきました。

このような環境下、当社は、引き続き用地仕入の厳選、建設単価の抑制及び早期販売の徹底などを行うとともに、販売費及び一般管理費の節減にも努めてきました。

この結果、戸建分譲住宅については、当第1四半期連結累計期間における決済棟数は、968棟となり、売上高は30,080百万円（前年同期比26.4%増）となりました。

分譲マンションにおいては、当第1四半期連結累計期間における決済戸数は、57戸となり、売上高は1,938百万円（前年同期比83.7%増）となりました。

当第1四半期連結累計期間の売上高は、33,324百万円、営業利益は3,641百万円、経常利益は3,485百万円、四半期純利益は2,022百万円となりました。

なお、前第1四半期連結累計期間との比較では、売上高は26.3%増加し、営業利益は20.0%増加し、経常利益は22.0%増加し、四半期純利益においては17.8%の増益となりました。

（2）連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、前連結会計年度末に比べて2,488百万円増加し、109,537百万円となりました。これは主に現金及び預金が2,705百万円、営業貸付金及び営業未収金が2,525百万円増加したものの、たな卸資産が3,632百万円減少したことによるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べて699百万円増加し、61,505百万円となりました。これは主に短期借入金が増加したものの、未払法人税等が1,407百万円減少したことによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べて1,789百万円増加し、48,031百万円となりました。これは主に利益剰余金が増加したものの、その他有価証券評価差額金が増加したことによるものであります。

（3）連結業績予想に関する定性的情報

第1四半期連結会計期間の業績は予想通り推移しており、平成23年6月14日に公表いたしました業績予想に変更はありません。

なお、当社の四半期毎の業績の推移は、過去の実績によれば、上半期と下半期を比較すると、上半期においては、契約数・売上高が少なくなり、下半期においては契約数・売上高が上半期に比べて大きくなる季節変動傾向があります。上半期の契約数・売上高の通期の過去の実績に占める割合は、約40%台となっております。また、四半期毎に比較すると、第4四半期においては契約数・売上高が他の四半期に比べて大きくなる季節変動傾向があります。なお、第4四半期の契約数・売上高の通期の過去の実績に占める割合は約30%台となっておりますが、予期しない経済環境の変化などの様々な外部要因により変動する可能性があります。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年4月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年7月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	28,545,439	31,251,334
売掛金	7,733	12,157
営業貸付金及び営業未収金	9,622,488	12,147,664
たな卸資産	45,541,683	41,909,019
その他	1,600,401	1,448,539
貸倒引当金	△11,389	△11,390
流動資産合計	85,306,357	86,757,325
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	7,346,047	7,448,686
機械装置及び運搬具（純額）	89,425	82,774
土地	8,595,563	8,583,690
建設仮勘定	122,559	64,713
その他（純額）	1,029,684	1,033,755
有形固定資産合計	17,183,280	17,213,621
無形固定資産	170,692	167,336
投資その他の資産		
投資有価証券	3,870,686	4,725,253
その他	623,479	779,289
貸倒引当金	△106,179	△105,821
投資その他の資産合計	4,387,985	5,398,721
固定資産合計	21,741,958	22,779,679
資産合計	107,048,315	109,537,005
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形、買掛金及び営業未払金	11,773,058	11,836,737
短期借入金	36,980,491	39,429,230
1年内償還予定の社債	300,000	300,000
未払法人税等	2,675,049	1,267,441
賞与引当金	—	143,727
その他	2,324,733	1,951,611
流動負債合計	54,053,332	54,928,748
固定負債		
社債	1,050,000	1,050,000
長期借入金	3,728,062	3,129,261
退職給付引当金	404,228	417,721
保証工事引当金	53,000	43,942
訴訟損失引当金	46,000	46,000
その他	1,471,596	1,889,574
固定負債合計	6,752,886	6,576,499
負債合計	60,806,218	61,505,248

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年4月30日)	当第1四半期連結会計期間 (平成23年7月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,130,500	2,000,000
資本剰余金	872,668	3,168
利益剰余金	42,297,934	43,547,384
自己株式	△296,501	△296,501
株主資本合計	44,004,602	45,254,051
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,930,129	2,447,676
その他の包括利益累計額合計	1,930,129	2,447,676
少数株主持分	307,364	330,028
純資産合計	46,242,096	48,031,757
負債純資産合計	107,048,315	109,537,005



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年5月1日 至平成22年7月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年5月1日 至平成23年7月31日)
売上高	26,390,911	33,324,153
売上原価	21,143,396	27,009,898
売上総利益	5,247,514	6,314,254
販売費及び一般管理費	2,212,468	2,672,551
営業利益	3,035,046	3,641,703
営業外収益		
受取利息	177	433
受取配当金	12,520	15,734
その他	5,367	7,678
営業外収益合計	18,065	23,847
営業外費用		
支払利息	157,376	162,730
その他	39,243	17,228
営業外費用合計	196,620	179,958
経常利益	2,856,491	3,485,591
特別損失		
投資有価証券評価損	—	18,198
会員権評価損	—	11,046
特別損失合計	—	29,244
税金等調整前四半期純利益	2,856,491	3,456,347
法人税、住民税及び事業税	754,470	1,254,744
法人税等調整額	369,870	156,253
法人税等合計	1,124,340	1,410,997
少数株主損益調整前四半期純利益	1,732,150	2,045,349
少数株主利益	15,092	22,664
四半期純利益	1,717,058	2,022,685

四半期連結包括利益計算書

第1四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成22年5月1日 至平成22年7月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成23年5月1日 至平成23年7月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	1,732,150	2,045,349
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,096,254	517,546
その他の包括利益合計	△1,096,254	517,546
四半期包括利益	635,896	2,562,896
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	620,804	2,540,231
少数株主に係る四半期包括利益	15,092	22,664

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第1四半期連結累計期間(自 平成22年5月1日 至 平成22年7月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント		その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	戸建分譲住宅事業					
売上高						
外部顧客への売上高	24,102,589		2,288,321	26,390,911	—	26,390,911
計	24,102,589		2,288,321	26,390,911	—	26,390,911
セグメント利益	2,746,829		288,216	3,035,046	—	3,035,046

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、分譲マンション事業、不動産賃貸事業、江の島事業、金融事業等の事業活動を含んでおります。

2. セグメント利益は、営業利益を記載しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自 平成23年5月1日 至 平成23年7月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			その他 (注) 1	合計	調整額	四半期連結損益 計算書計上額
	戸建分譲 住宅事業	金融事業	計				
売上高							
外部顧客への売上高	30,486,092	340,315	30,826,407	2,497,745	33,324,153	—	33,324,153
計	30,486,092	340,315	30,826,407	2,497,745	33,324,153	—	33,324,153
セグメント利益	3,086,776	151,468	3,238,245	403,457	3,641,703	—	3,641,703

(注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、分譲マンション事業、不動産賃貸事業、江の島事業等の事業活動を含んでおります。

2. セグメント利益は、営業利益を記載しております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

3. 報告セグメントの変更等に関する事項

当第1四半期連結会計期間から、前連結会計年度において「その他」に含まれていた「金融事業」について資産合計の金額が、すべての事業セグメントの資産の合計額の10%以上となった事により、報告セグメントとして記載する方法に変更しております。

この変更を前第1四半期連結累計期間に反映した場合、報告セグメント計の外部顧客への売上高が171,880千円、セグメント利益が79,259千円それぞれ増加、「その他」の外部顧客への売上高が171,880千円、セグメント利益が79,259千円それぞれ減少いたします。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当社は、平成23年7月22日付で会社法第448条第1項に基づき、資本準備金の資本金への組み入れを行いました。これにより、当第1四半期連結会計期間において資本剰余金（資本準備金）の額が869,500千円減少し、資本金の額が869,500千円増加いたしました。この結果、当第1四半期連結会計期間末において資本金の額が2,000,000千円、資本剰余金（資本準備金）の額が3,168千円となっております。

4. 補足情報

販売の状況

戸建分譲住宅

区 分	売上棟数	売上高 (千円)
首 都 圏	760	25,059,852
そ の 他	208	5,020,722
合 計	968	30,080,574

(注) 上記の金額には消費税等は含まれておりません。